

## ●旭川市中央図書館 読み物紹介リスト ● 3年生 ①



	タイトル	出版社	出版年	価格
1	こわいオオカミのはなしをしよう ウィリアム・マクリーリー／作 佐竹 美穂／絵	岩波書店	2019.3	1500円
	マイケルは5さいの男の子。パパからこわいオオカミの話聞くのが大好き。めんどりを食べようとするちょっとまぬけなオオカミの話は、パパの思いをよそに何日も続いて…。マイケルとパパのやりとりも楽しい1さつ。			
2	火星のカレー 斉藤 洋／作 高畠 純／絵	講談社	2019.6	1300円
	宇宙(うちゅう)に念波(ねんぱ)を送ると、返事がくることが！返事はそれぞれの星に住む宇宙人からで、かれらは自分たちのひみつを教えてくれる。火星人はカレーが好き！いろいろな宇宙人の語り口も楽しいユニークな話。			
3	犬がすきなぼくとおじさんとシロ 山本 悦子／作 しんや ゆう子／絵	岩崎書店	2019.9	1100円
	ぼくが川ぞいで見つけたのは人なつっこい犬のシロだった。シロはホームレスのおじさんのかい犬で、ぼくはシロに会うためにおじさんのもとへ通うようになる。相手のことを思うとはどういうことか考えさせられる1さつ。			
4	しあわせなハリネズミ 藤野 恵美／作 小沢 さかえ／絵	講談社	2019.10	1350円
	チクチクした言葉を何でも口に出してしまうハリネズミには友だちがいなかったが、やさしいモグラと出会ったことで、ハリネズミの心はだんだんとやわらいでいく。幸せとは何かを考えさせられる、ほっと心温まる物語。			
5	紙ひこうき、きみへ 野中 柊／著 木内 達朗／絵	偕成社	2020.4	1500円
	シマリスのキリリのもとにとんできた紙ひこうきは、ミケリスのミークからの手紙だった。はじめて出会った2人はなかよしになるが、ミークがまた旅立つときがやってくる。わすれたくない思い出がつまった友じょうの物語。			
6	歌がにがてな人魚 ルイス・スロボドキン／作	瑞雲舎	2020.7	1500円
	人魚のシンシアは他のことはなんでもこなせるのに、歌だけはとてもひどかった。学校でも歌の時間はみんなからははずされてしまうがシンシアが大声を出したとき、あるじけんがおこる！人魚の様子がキュートで楽しい1さつ。			
7	おとうさんのかお 岩瀬 成子／作 いざわ 直子／絵	佼成出版	2020.9	1300円
	利里は仕事で遠くにいるお父さんに会いに行ったのに、ちっともやさしくしてくれないことにふまんを持つが、石を大切に作る新しい友だちと出会ったことで、すなおな気持ちが生まれてきて…。親子のせい長の物語。			
8	泣き神さまサワメ 横山 充男／作 よこやま ようへい／画	文研出版	2020.11	1300円
	3年生にもなって泣き虫のそうたは、強くなれるように神社でおねがいに。そこで出会ったのは神さま見習いのサワメ。「泣き方を教えてくれたら弱虫をなおしてやる」と言われ…。そうたの泣き虫はなおるのか？			
9	オニタロウ こさか まさみ／文 北村 人／絵	福音館書店	2021.1	1400円
	やさしいオニのオニタロウは山の人気者。ところがある日、とうさんオニに「こぶんがいる」とうそをついてしまう。もしばれたら、とうさんオニは怒ってあばれだすかも！オニタロウ、どうする！？ほっと心温まる1さつ。			
10	サイコーの通知表 工藤 純子／著	講談社	2021.3	1400円
	4年生の朝陽は学校の通知表がふまん。「よくできる」も「もうすこし」もいらないよ！そんなとき、部下が上司のせいせきをつける会社があることを知って、クラスで先生の通知表をつけることに。さて、できあがった通知表は？			

タイトル	作者	出版社	出版年	価格
11 友だちは図書館のうれしい	草野 あきこ／文 山田 花菜／絵	金の星社	2021.06	1300円
転校生の大智はクラスになじめずにいたが、学校図書館でうれしいのマサキと出会いなかよくなる。友だちだと思っておねがいをきいていただけ、マサキの様子がどんどんかわってきて…。少しこわくてあったかい物語。				
12 さよならのたからばこ	長崎 夏海／作 ミヤハラ ヨウコ／絵	理論社	2021.06	1200円
美波は明日、生まれ育った島から東京へ引っこす。気になるのはおわかれ会に来なかったなかよしの洋生のこと。そんなとき道でばったり洋生と会い、からっぽだった心がほっこり温かくなって…。友だちとのさよならの物語。				
13 おてんばヨリーとひげおじさん	アニー・M. G. シュミット／作	岩波書店	2021.09	1700円
きねん列車の出発の日、ヨリーのせいで出発が遅れて車しょうさんはカンカン。でもその列車にばくだんがかけられていることに気づいて2人はなんとか列車を止めようとするが…。デコボココンビの活やくが楽しい物語。				
14 チイの花たば	森 絵都／作 たかお ゆうこ／絵	岩崎書店	2021.10	1300円
チイはおばあちゃんのようなステキなお花屋さんになるのがゆめ。おばあちゃんから「花のテスト」の話を聞いたチイは、ゆめの中でいろいろなお客さんに花たばを作ってあげることに。相手を思う、やさしい気持ちになれる話。				
15 ぼくんちのねこのはなし	いとう みく／作 祖敷 大輔／絵	くもん出版	2021.12	1300円
一真の家のねこ、こころは年を取って元気がなくなっていた。しかも病気にかかっていることがわかり一真はこころになんとか長く生きてほしいと思うが、お母さんは少しちがうようで…。生き物をかうせきにんについての話。				
16 マシュマロおばけ	プリシラ&オットー・フリードリック／文 ルイス・スロボドキン／絵	瑞雲舎	2022.8	1500円
アメリカにすむ3人の子どものおばけたちは、マシュマロを食べてすがたが消せなくなっていました。どうせなら人間のふりをしてハロウィンを楽しもうと、エスターおばさんにないしょで町へ遊びに出かけます。				
17 ふしぎなメリーゴーラウンド	リーザ＝マリー・ブルーム／作 こやま こいこ／絵	徳間書店	2022.8	1500円
やさしいおじさんが持っているメリーゴーラウンドの木ぼりの動物たちは、夜中の30分だけ、えさをもらっておしゃべりできるのですが、新しい持ち主はけちでいじわるな男でした。動物たちは幸せになれるのでしょうか？				
18 ブロッケン <sup>まじよ</sup> の森のちっちゃな魔女	アレクサンダー・リースケ／原作 西村 佑子／翻訳・翻案 ももろ／絵	静山社	2022.9	1100円
ちっちゃいけどしっかりものの女の子ミニーは、家にあった本で自分でまほうをおぼえたんだ。動物たちと力を合わせて森を守ったり、魔女のしけんを受けたり、ヤマネコを助けたり…。ちっちゃな魔女の楽しい五つのお話。				
19 なりたいたわし	村上 しいこ／作 北澤 平祐／絵	フレーベル館	2022.10	1300円
学童クラブ「くれよん」で、ずっと4人いっしょだったのに、さいきんなんだかうましくないかんじの干愛(ちなる)。3人が先に行ってしまうようで、わたしも変わらなきゃいけないの？となやみます。少しほろにがい心の物語。				
20 森の小さな三姉妹	楠 章子／作 井田 千秋／絵	学研	2023.3	1400円
森にすむこびとの三姉妹のすえっ子ココは、しっかりもののお姉ちゃんたちがうらやましくて、自分もだれかのためになにかをしてあげたいと思っています。町から来たネコさんがお店を開くためのお手伝いをはじめますが…。				

この読み物リストは、ここ5年くらいの間に出版された本の中から、中央図書館の児童担当司書が実際に読んでみて、小学生のみんなにも読んでほしい！と思ったお話を集めて、一冊2行(およそ100文字)で紹介したものです。(課題図書・指定図書に選ばれたものは入っていません)